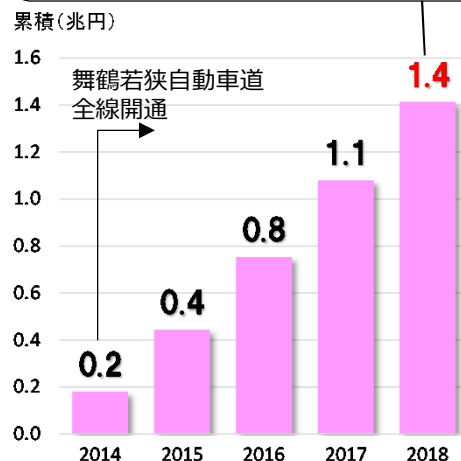
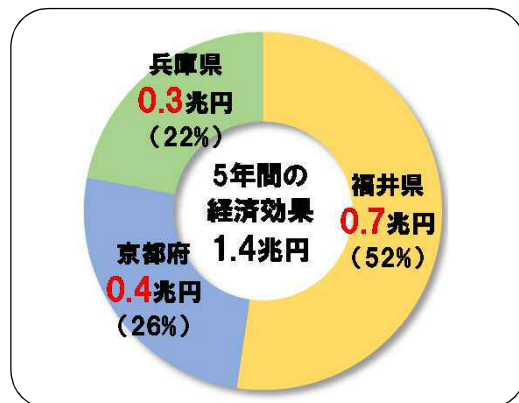




【経済波及効果】
舞鶴若狭自動車道全線開通による経済波及効果は
5年間で1.4兆円！

■舞鶴若狭自動車道(吉川JCT～敦賀JCT)の整備による経済波及効果は
5年間で約1.4兆円であり、沿線地域の経済を年平均0.9%底上げしました。



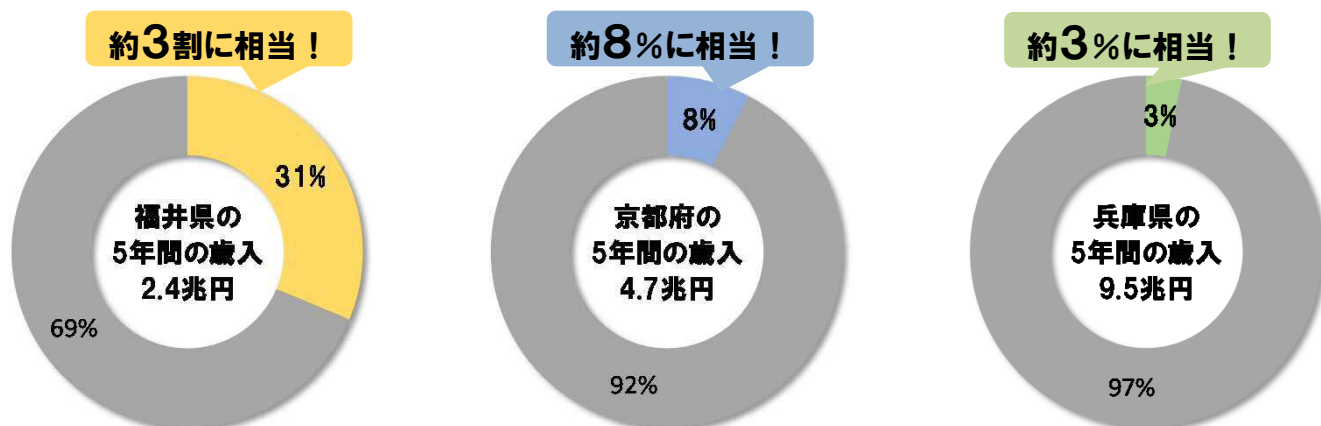
※1) 5年間の累計経済波及効果算出額／舞鶴若狭自動車道整備なしの場合の5年間累計総生産算出額
=約0.9%

【経済波及効果について】

・地域計量経済分析モデルと呼ばれる、道路整備による地域間の所要時間変化と、民間の消費、企業の設備投資等の経済活動の関係をモデル化し、所要時間の変化から経済効果を算出する手法を用いて、舞鶴若狭自動車道の整備あり・なしによる地域間の所要時間の変化から、舞鶴若狭自動車道が存在することによって想定される5年間の経済波及効果を算出。

この5年間の3県(福井県、京都府、兵庫県)の総生産を0.9%^{※1}底上げ

5年間の経済効果を「自治体の歳入」と比較すると・・・



※福井県の歳入(「福井県歳入歳出決算状況」)、京都府の歳入(「京都府歳入歳出決算・基金の概要」)、兵庫県の歳入(「決算の概要」)の一般会計を5年間積み上げた値
※2018年は、当初予算額の値を採用